



ほうこ



めざせ!
日本一!



音更町立西中音更小学校 学校だより No.11

文責:松井 眞治

花は優しい 見る人を慰めて何も見返りを求めない

2023年のスタート

始業式で、「正月の『正』は何偏でしょうか？」と聞くと子どもたちは無反応…？頭の上にくつつもの「？」が見えました。で、「答えは『止』で『とめへん』です。だから、正月っていうのは『一で止まる月』となり、心静かに新年を迎え一年の計画を立てる時期となります。だから、『一年の計は元旦にあり』となり、それぞれ大きな目的を抱き、その実現に向けて目印となる目標を設定しましょう！」なんて話をしました。何はともあれ、休み中大きな事件や事故・病気などなく、全員元気で三学期を迎えることができたことに感謝です。

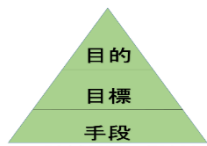


既に一か月が経ち、今更ではありますが、今年もよろしくお願ひ申し上げます。

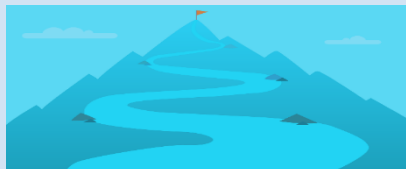
目的と目標と手段

いつだったか、友人と富士山に登った時のこと、七合目辺りで、小さな女の子が登山道端にしゃがみ込んでいました。彼女は泣きじゃくりながら、「なぜわたしをこんなところにつれてきたのですか？」と、側で介抱しているお母さんらしき女性に訴えていました。母親は何かを話し掛けていましたが、幼女が「なにをがんばればいいのですか？」と言う声だけが聞こえました。

「目的」と「目標」の違いは何でしょう。辞書によれば、共に「目指すもの」という意味では同じですが、前者



は最終的に実現しよう、到達しようとして目指すもの。後者はさしあたって実現させよう、到達しようとするものをいうようです。目標には目印の意味もあるので、「目的」を達成するために設けた目印が「目標」なのです。更にそれを実現させるために行うことを「手段」と呼びます。



富士山の幼女は、きっと初めての登山だったのでしょう。訳も分からず富士山に連れてこられ、「あてっぺんまでがんばりましょう。」とはるか上方を指さす母親について登り始めたものの、登山という単調な運動にほとほと疲れたのかもしれませんが。

脳科学によると、「がんばろう！」という根性論では、脳が何をどうすればいいのかわからないそうです。つまり、「がんばれ！」は、脳にとっては全く意味不明な言葉なのです。脳がそのパフォーマンスを十分に発揮できるようにするには、達成すべき目的や、何をどうすればいいのかという具体的な目標を示さなければならぬそうです。



翻って、日頃から、「目的」と「目標」と「手段」の違いを意識した指導ができていたか内省しました。子どもたちに対して、大きな目的を設定し、その実現に向けて目印となる目標を考え、それを一つ一つクリアする手段

を実行することの意義や大切さを改めて伝えていきたいと思いました。

ちなみに先ほどの幼女は、見事、富士山頂に立ち、晴れ晴れとした顔で、遥か遠くを見つめていました。

全国デビュー！イェーイ！

「見返りを求めない」とは、感謝やお返しを求めず、ただ相手のことを思って行動することです。極寒の中、何日も夜を徹してリンクを造ってくださったPTA厚生部のお父さん方の思いは、まさにこの一言に尽きるのではないかと思いました。



21日(土)の夜9時、「1億3000万のshowチャンネル」(桜井翔さんが司会)で、お父さん方のスケートリンク造りの様子が全国放送で紹介されました。その中で、「他の家の子のために造っている。」「苦労なんて思ったことがない。」等、心に響く名言が光りました。本当に9人のお父さん方カッコよかったです。それは見返りを求めない姿でした。



子ども達のために日本一のリンクを有難うございました。



1月を振り返ると…

1月は「睦月」。元は「むつびつき」で、仲良くすることだそうです。新年を祝って家族や親族が集まり、睦び親しむ月だからとのこと。家族や親族だけでなく、世界人類が睦びつき仲良くする日が一日でも早く来てほしいと願いながら…冬休み明けの1月を振り返ってみましょう。

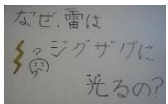
なんでかな？で始まる…

好奇心は、ヒトだけでなく、ある程度知能がある動物ももっています。しかし、好奇心を軸にして学習できるのは人間だけです。

25日(水)の参観日に、「冬休み作品発表会」を行いました。子どもたちが休み中に取り組んだ作品や研究成果を発表してくれました。今年は、実物投影機でスクリーンに作品を映しての発表でした。



どの子も「なんでかな？」とか「面白そうだな！」などの好奇心をスタートに自分で考えて取り組んだとのこと。その時間がとっても楽しい時間だったようです。習うは一生涯、私たちだけが好奇心を持ち続け、学習という行為を通して成長し続けることができるのです。



日本一のスケート大会

日本一カッコいいお父さん方が、身を削って造ってくださった日本一のスケートリンクで子どもたちが日本一の滑りを見せてくれました。



12月31日に完成したリンク！大きさといい氷の表面といい本当に素晴らしいリンクです。1月17日に全校でリンク開きをし



て、お父さん方に感謝の気持ち

を伝えました。そして、体育や放課後などでスケートの練習に励み、30日(火)、雲も風もない絶好の天候に恵まれて、スケート大会が行われました。

大会開催に向けて、PTA文化部の皆さんによるリンク小屋等の清掃、PTA厚生部の皆さんにより日々のリンクの管理などなど、本当に有難うございました。



当日は、開会式後、低学年の250mから親子そりりレーまで全11種目が行われました。大会の様子を見て改めて思ったのは、子どもたちのレベルの高さです。全員が平均以上の腕前？で素晴らしい走りを見せてくれました。まさにお父さん方の苦勞に報い

る恩返しとなりました。

新記録達成！

なんと、17年ぶりに高学年女子の500mと1000mの記録が塗り替えられました！竹中さくらさん！おめでとうございます。本当にカッコいいです。さくらさんに「いつ頃からスケートを始めたんですか？」と聞いたところ、「生まれた時からです。」と教えてくれました。ジョークも流石です。



みんな、仲睦まじく！

「睦月」とは、「むつびつく月」という意味でした。年齢や国籍を超えて、人類が仲良くなれることを願っています。というわけで、30日(火)、スケート大会

終了後の6校時目、体育館で親子レクリエーションを行いました。これまでは百人一首(木札を取り合う北海道独自?)だったようですが、ちょっと難しいとい

うことで、新しいゲームにチャレンジしました。



た。それは岡山市立少年自然の家で生まれた「ティスコン」です。赤と青の2チームに分かれて、1チーム6~10枚の円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う簡単なスポーツです。だから、年齢や性別を問わずに楽しむことができます。簡単なルールですが、勝つとなるとなかなか難しい…私はゲームの考案に関わったのに、今回の勝負では皆の足を引っ張ってごめんなさい。



2023年2月の主な予定

- 01日(水) 交通安全の日
CRT 学力検査①
職員会議(年度末反省)
- 02日(木) CRT 学力検査②
- 03日(金) 避難訓練(火災)
クラブ 児童会
- 06日(月) 新入学生一日入学
- 08日(水) 職員会議(年度末反省)
SC来校
- 09日(木) 駒場中一日入学
移動図書
- 10日(金) 定時退勤日
- 11日(土) ②建国記念の日
- 13日(月) 全校朝会
- 14日(火) 毛筆授業(中・高学年)
町校長会議
町教頭会議
- 15日(水) 交通安全・安全点検
職員会議
- 16日(木) 5時間授業
教育課程検討委員会
- 17日(金) スキー学習①
- 20日(月) 児童会(反省)
- 22日(水) 校内研修日
- 23日(木) ②天皇誕生日
- 24日(金) スキー学習②
定時退勤日

各種スケート大会の記録は次号で！